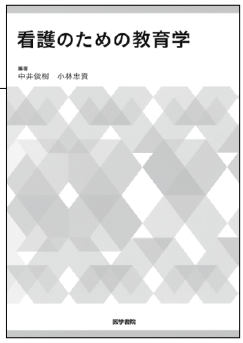
新刊紹介

経験型実習教育
看護師をはぐくむ理論と実践

編：安酸史子／医学書院
定価：3200 円＋税／ TEL：03−3817−5657

●「学習者自ら意味づける《経験》」（本書帯より）。編者安酸の歩んできた学びの道をたどることが，読者に「看護を学ぶ」「経験から学ぶ」「実践の場で学ぶ」とは何かの理解を促す。看護学実習という，人間を対象にした技術を伝える教育を「経験型実習教育」と位置付け，看護学教師に看護学的視点と教育学的視点の両面を備えることを提唱する。「看護のおもしろさが伝わる」授業を実現する。

看護のための教育学



編著：中井俊樹・小林忠資／医学書院
定価：2200 円＋税／ TEL：03−3817−5657

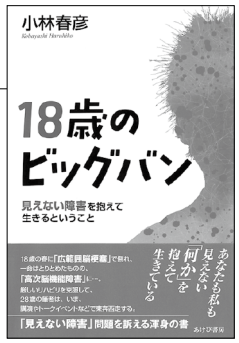
●「看護師になるために必要な教育学の知識や技能を 1 冊にまとめた」（「はじめに」より）。人を対象とする看護職者は，患者や家族，新人，同僚，実習生，多職種にさまざまなことを伝える場面に常に遭遇する。相手の理解力や立場に合わせた指導や教育，伝達には，教育学的視点が必要になる。人の発達と学習，指導のあり方と工夫，専門職としての学習などをていねいに解説。看護に教育学が必要なことに「なるほど納得！」の 1 冊。

計画・実施・評価を循環させる授業設計
看護教育における講義・演習・実習のつくり方

著：野崎真奈美・水戸優子・渡辺かづみ／医学書院
定価：2600 円＋税／ TEL：03−3817−5657

●看護教員になるためには教員免許は必須ではなく，授業設計や教育技法の学習機会のないまま教壇に立つ看護教員も少なくない。本書は，一言でいえば「よい授業づくり」を助けるテキスト。授業のよい循環をつくるために「計画＝ Plan，実施＝ Do，評価＝ Evaluation」のサイクルを提案，全章にわたって PDE のサイクルに沿った授業の設計，実施・展開，評価，そして評価に基づいた修正・再構築を展開する。カリキュラム見直しにも！

18 歳のビッグバン
見えない障害を抱えて生きるということ



著：小林春彦／あけび書房
定価：1600 円＋税／ TEL：03−3234−2571

●18 歳で広範囲脳塞栓に見舞われ，その後高次脳機能障害という，外見上は「見えない障害」を得た著者の，「健常者でも障害者でもない僕……。どちらにもカテゴライズできない自分」を抱えて生きた 10 年。「マイノリティに限らずマジョリティにもゆとりが必要だ，と伝えたかった」（引用はいずれも本文より）。29 歳の現在，「DO−IT Japan」のリーダーとして「健常者福祉」をテーマに講演活動を続ける。

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2016

2026/09/19 23:41:17